

# 札幌市地図整備事業作業要領

# 様式集

様式 1 号 土地所有者名簿 兼 現地立会一覧表

土地所有者名簿 兼 現地立会一覧表										測量台帳コード*	資料コード*	項	備考	
土地の所在														
整理番号	地番	地目	登記簿地積㎡	調地積㎡	土地所有者又は名称	登記上の住所	郵便番号	立入通知			地元説明会	現地立会	承諾書	備考
						現住所	電話番号	直配	郵送	再郵送				

A 3 ヨコ長

留意事項

- ① 本表は、土地の所在（条丁目）・地番の順で作成するものとし、複数枚になる場合は、右肩の枠内に項番号を付すこと。
- ② 共有地の場合は一件として扱うため、同じ整理番号で共有者の氏名・住所等を列記することし、代表者となる者の備考欄にその旨記載すること。
- ③ 地目は、登記上の地目を記載するものとする。
- ④ 地積の桁数は地目及び土地の面積に応じて記載するものとするが、現況が宅地と同様の場合は担当職員と協議すること。
- ⑤ 立入通知から印鑑收受までの枠内に、対応した日付を記録すること。
- ⑥ 土地所有者が法人である場合は、法人名の下段に代表者の肩書と氏名を記載すること。
- ⑦ 土地の所有権について相続等の一般承継が生じている場合は、備考欄に相続人（承継人）の氏名と連絡先を記載すること。
- ⑧ 土地所有者の代理人が対応した場合は、備考欄に土地所有者との関係、代理人の氏名及び連絡先を記載すること。

様式2号 パンフレット(例)

1項



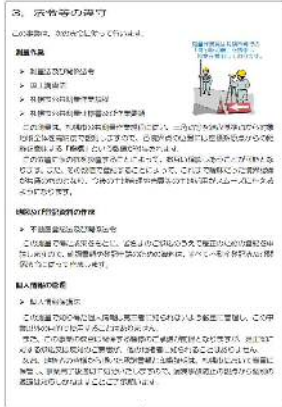
2項



3項



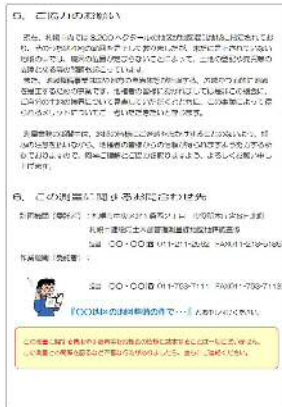
4項



5項



6項



A 4タテ長(両面)

留意事項

- ① 本パンフレットは、担当職員が支給するものを使用すること。
- ② 本パンフレットの記載内容について変更が生じる場合は、担当職員と協議すること。

様式3号 挨拶文(例)

<p>令和 年 月 日</p>	<p>位置図 (縮尺 )</p>
<p>各位</p>	
<p>会社名 ⑩</p>	
<p>測量の実施について(お願い)</p>	
<p>皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。 さて、このたび当社は札幌市から下記の測量業務を受託いたしました。 この測量は、右図に示す範囲の土地を詳しく調査し、皆様のご承諾をいただきながら土地境界の確定を行うものですが、作業の性質上皆様の土地に立ち入らなければ実施することができません。なにとぞご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p>	<p>地 図 (測量範囲を網掛)</p>
<p>また、この測量の実施に関するお問合せにつきましては、下記担当までご連絡をお願いいたします。</p>	
<p>記</p>	
<p>1. 業 務 名 2. 測量の範囲 位置図のとおり 3. 測量の期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 4. 連 絡 先 会社名 担当者 電 話</p>	

A3ヨコ長

留意事項

- ① 本様式は、市からのお知らせと合わせて配布、又は送付すること。
- ② 本様式によりがたい場合は、担当職員と協議の上作成すること。

様式4号 開催案内文

【事前説明会用（おもて）】

〇〇〇地区 地図整備事業 平成 年 月 日

### 事前説明会開催のご案内

敬啟者、札幌市では、〇〇〇地区におきまして、地籍簿の修正等の正確性の確保とご協力のもと、地図整備事業に向けての「地図整備事業」を進めております。

つきましては、本格的な測量の開始にあたり、各戸毎に現地にておこなわれる地籍簿の修正作業、この事業の目的や経緯、又は工程等の概要についてご説明させていただきたいと考えております。また、土地の権利関係について、お住りのお住りの権利関係にもご説明いたしますので、関係者では下記電話番号に御座いますようお願いいたします。また、ご不明な点も、お気軽にご相談ください。

皆さまにおかれましてはご多忙中のごと存じますが、大切な地籍簿を修正するための事業ですので、是非ともお越し下さいませようお願いいたします。尚、ご来場下さいませますようお願い申し上げます。

～土地境界に関する調査結果の報告と  
修正案についての説明会～

日 時：平成 年 月 日（ ） 午前 時～午後 時  
平成 年 月 日（ ） 午前 時～午後 時

内 容：所要時間 30 分程度の現地説明会を予定しております。ご来場された方から種々のご質問を頂戴いたしますので、土地境界等のご都合のよい時間にお越しください。

会 場：〇〇〇〇〇〇丁目 〇〇〇〇番地〇〇〇〇  
大塚ビル

図 説：札幌市地籍簿 および 測量会社担当

その他：① ご来場の際は、事前にご配布しましたパンフレット  
「地図整備事業のご案内」を必ずお持ちください。  
② 会場にご来場された方から種々のご質問を頂戴いたしますので、ご来場する準備等は多少お持ちいただく必要があります。  
③ 地図簿に関するご質問は、下記電話番号に御座いますので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先：札幌市地籍簿士不図測量課 測量係 電話 〇〇・〇〇  
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇  
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

【中間説明会用（おもて）】

〇〇〇地区 地図整備事業 平成 年 月 日

### 調査結果のご報告と 修正案に関する説明会のご案内

札幌市では、「〇〇〇地区」における地籍簿の修正に向けて、前記の通りご協力のもと測量による調査を実施してまいりました。

併し、この測量結果をもとに地籍簿を修正し、皆さまにご説明させていただくための修正案を作成したところでございますが、最終的な修正案を申請するためには、修正案から土地の境界についてご確認いただくことが不可欠です。

つきましては、現地の土地境界に関するご質問を頂戴させていただきますが、個別の地籍簿について御座いますご質問は、下記のご連絡先までお問い合わせください。

修正案におかれましてはご多忙中のごと存じますが、今後の測量作業を円滑に進めるためにも、是非ご来場下さいませようお願い申し上げます。

～土地境界に関する調査結果の報告と  
修正案についての説明会～

日 時：平成 年 月 日（ ） 午前 時～午後 時  
平成 年 月 日（ ） 午前 時～午後 時

内 容：所要時間 30 分程度の現地説明会を予定しております。ご来場された方から種々のご質問を頂戴いたしますので、土地境界等のご都合のよい時間にお越しください。

会 場：〇〇〇〇〇〇丁目 〇〇〇〇番地〇〇〇〇  
大塚ビル

図 説：札幌市地籍簿 および 測量会社担当

その他：① 説明会に関するご質問は、下記電話番号に御座いますので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先：札幌市地籍簿士不図測量課 測量係 電話 〇〇・〇〇  
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇  
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

※ 測量結果や修正案の概要は、お住りのご住居に御座いますので、必ずご来場をお願いいたします。また、ご来場の際は、必ずご来場のご案内パンフレットを必ずお持ちください。また、ご来場の際は、必ずご来場のご案内パンフレットを必ずお持ちください。

【事前・中間説明会用（うら）】

〇〇〇地区 地図整備事業 平成 年 月 日

### 【説明会場地図】

〇〇〇〇番〇〇丁目 〇〇〇〇番地

A 4 タテ長（両面）

留意事項

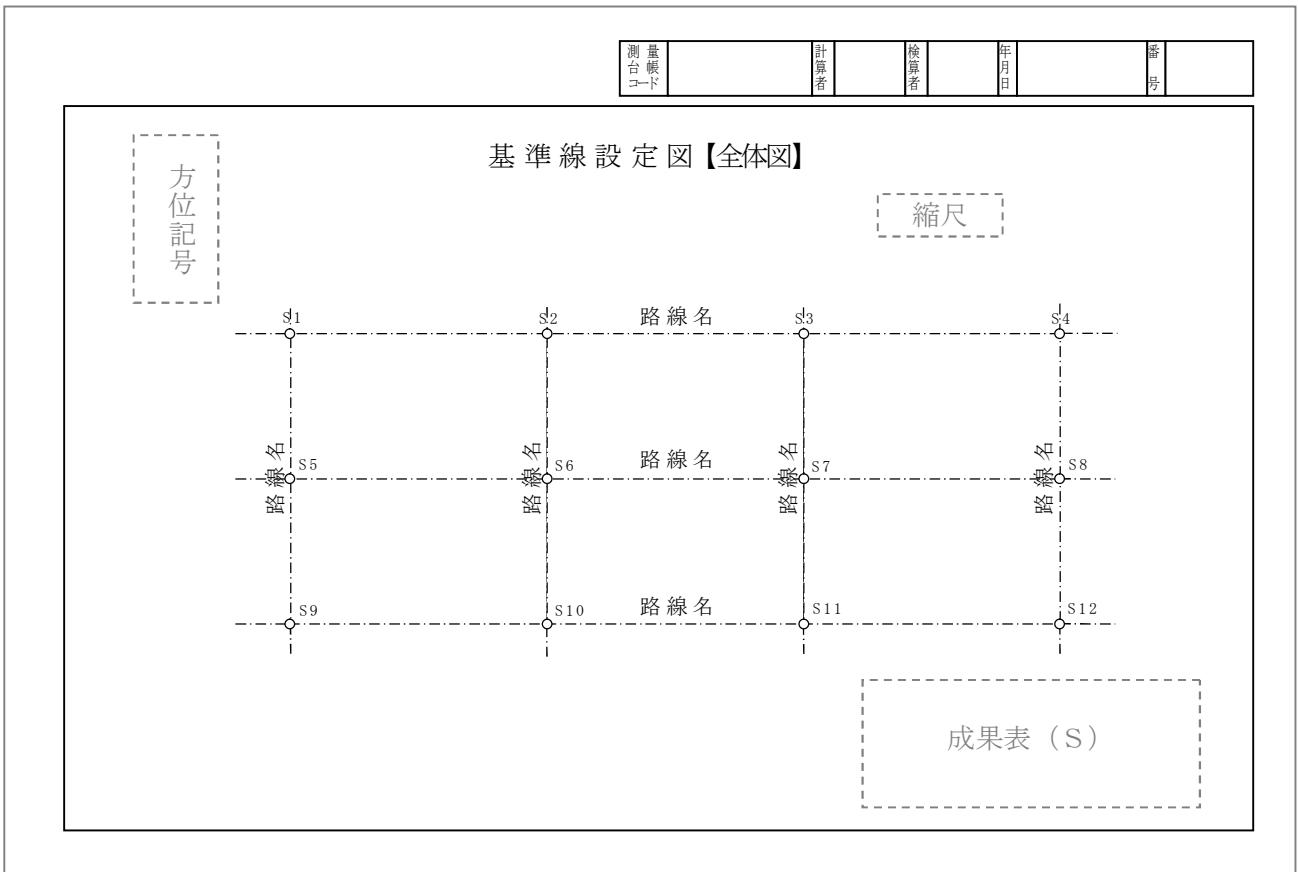
- ① 本案内文は、担当職員が支給するものを使用すること。
- ② 本案内文の記載内容について変更が生じる場合は、担当職員と協議すること。

様式5号 折衝記録簿

折 衝 記 録 簿					
土地所有者	※ 登記上の所有者を記載	代理人	(本人との関係 )	☑ (自宅)	(勤務先)
土地の所在・地番	<b>説明会における状況</b>				
現住所	会場に来た人 (本人との関係 )				
境界の位置に対する認識	説明年月日 令和 年 月 日				
境界標の種別	1. 石標(コンクリート) 2. 木杭 3. 金属標 4. 刻印 5. その他				
杭の設置状況	1. 良好 2. 傾倒 3. 不明				
個人での測量の有無	有 ・ 無 その他特記事項 境界紛争等の有無				
調査年月日	( 令和 年 月 日 調査 )				
<b>測量時における折衝記録</b>					
折衝年月日	処 理 記 録				
	説 明 員				
	<b>現地立会における状況</b>				
	立会人	(本人との関係 )			
	立会年月日	立会人の意見			
	令和 年 月 日				
令和 年 月 日					
令和 年 月 日					
令和 年 月 日					
現地対応者	(本人との関係 )				受託者 ※ 測量会社名を記入
対応者の住所					調査員 ※ 測量会社の社員名を記載

A3ヨコ長

様式6号 基準線設定図【全体図】

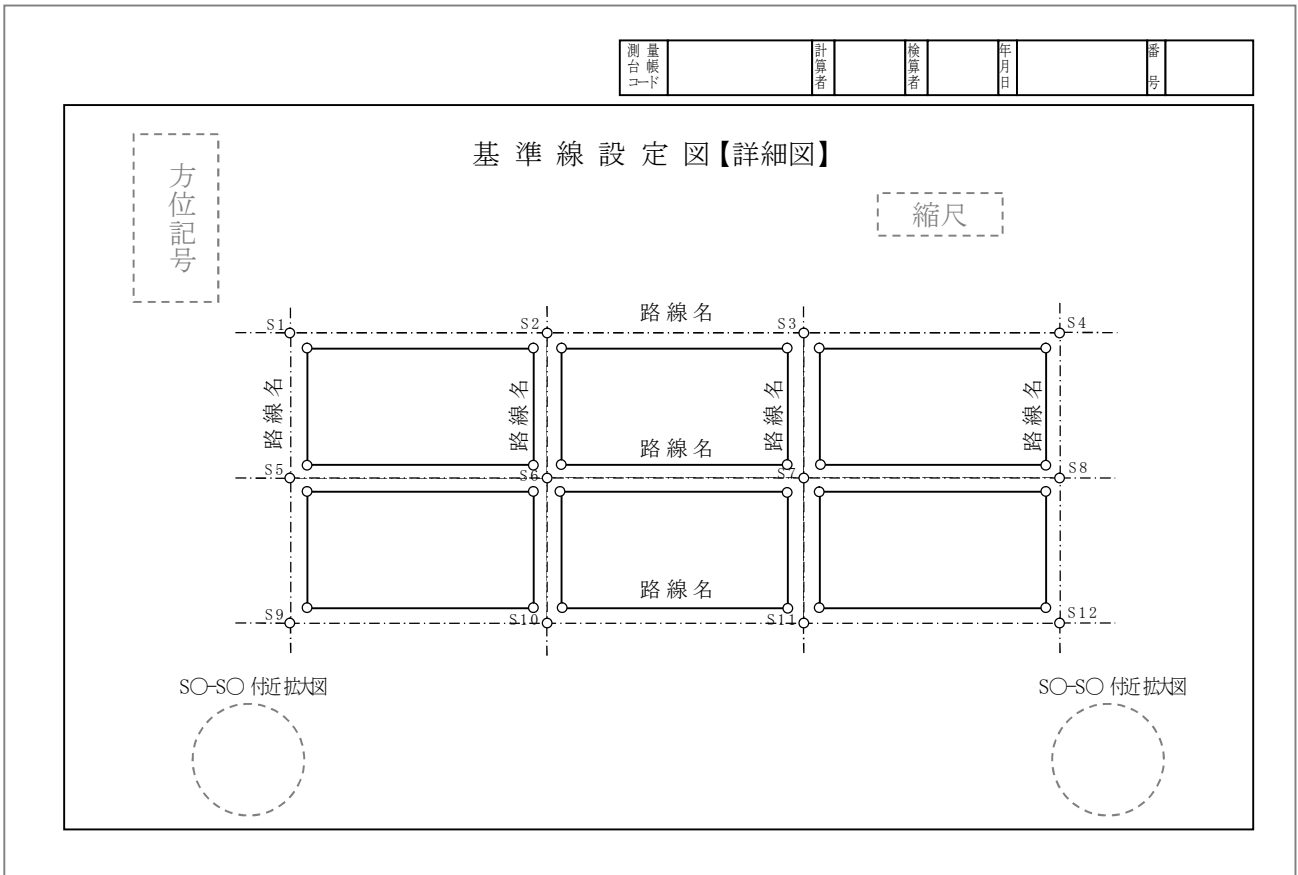


A3ヨコ長

留意事項

- ① 基準点の交点に一連番号（S）を付し、別紙成果表を作成すること。
- ② 各交点間に方向角（Z）と点間距離（CD）を記入すること。
- ③ 認定道路以外の私道について中心線を設定した場合は、基準線と同様に記入することができる。  
成果表には、座標系及び測地系の種別を記入すること。

様式7号 基準線設定図【詳細図】



A3ヨコ長

留意事項

- ① 詳細図は、全体図では細部が表示しきれない場合に作成するものとする。
- ② 詳細図は、基準線設定図に各街区の図形を重ねて作成すること。
- ③ 微小な形状については、余白に拡大して描画すること。
- ④ 街区の外郭となる各辺に辺長を記入すること。
- ⑤ 道路の路線ごと及び幅員が変わるごとに、全幅及び半幅の寸法を記入すること。



## 様式8号 街区一覧図

測 台 コ ー ド		計 算 者		検 算 者		年 月 日		番 号
-----------------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	--------

街 区 一 覧 図

方位記号

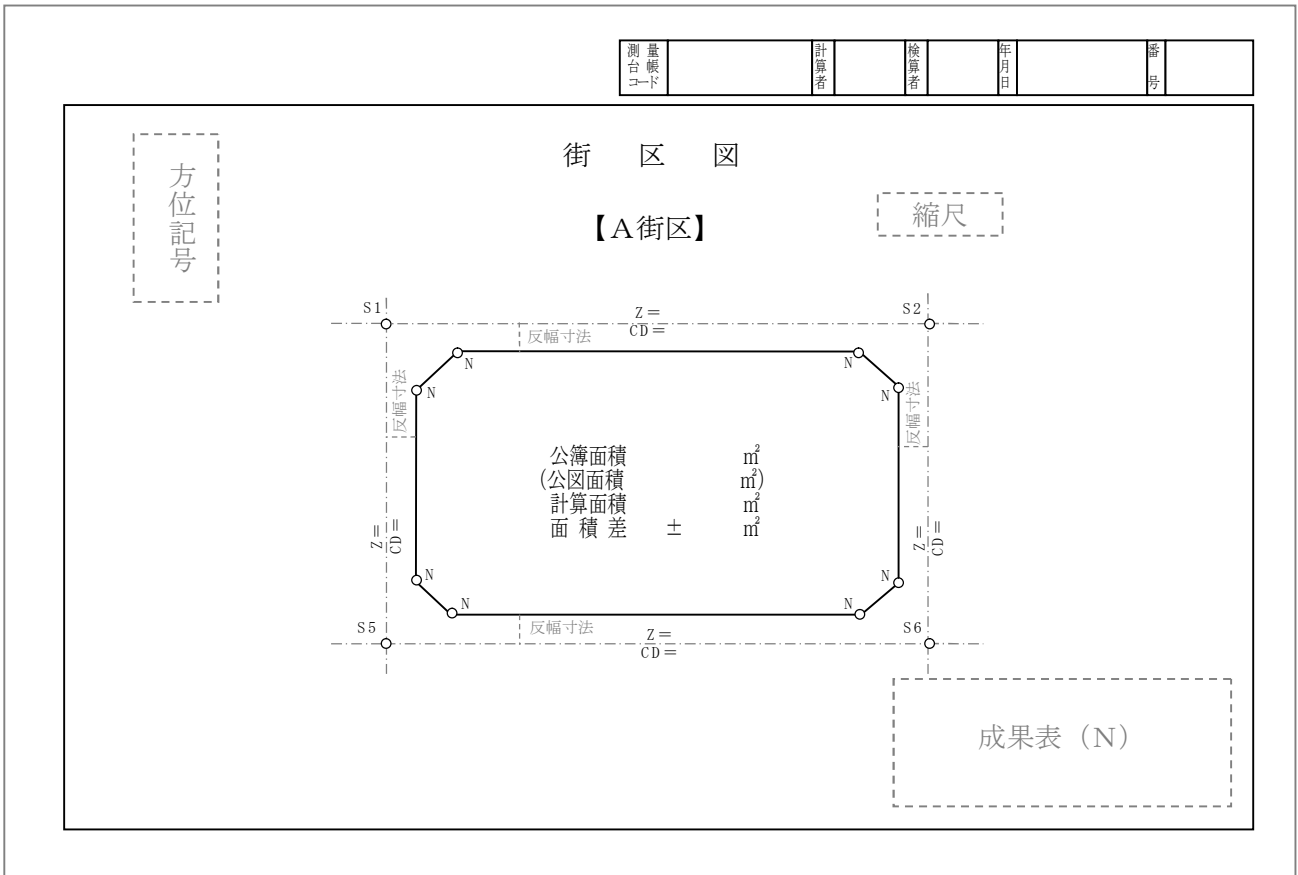
縮尺

A3ヨコ長

## 留意事項

- ① 街区一覧図は、事業範囲内における街区の割り付けが分かるように作成すること。
- ② 現況図や敷地図を利用するなど、背景図は任意とする。
- ③ 街区ごとに一連番号（アルファベット）を付すこと。
- ④ この様式により難しい場合は、担当職員と協議のうえ定める。

様式9号 街区図



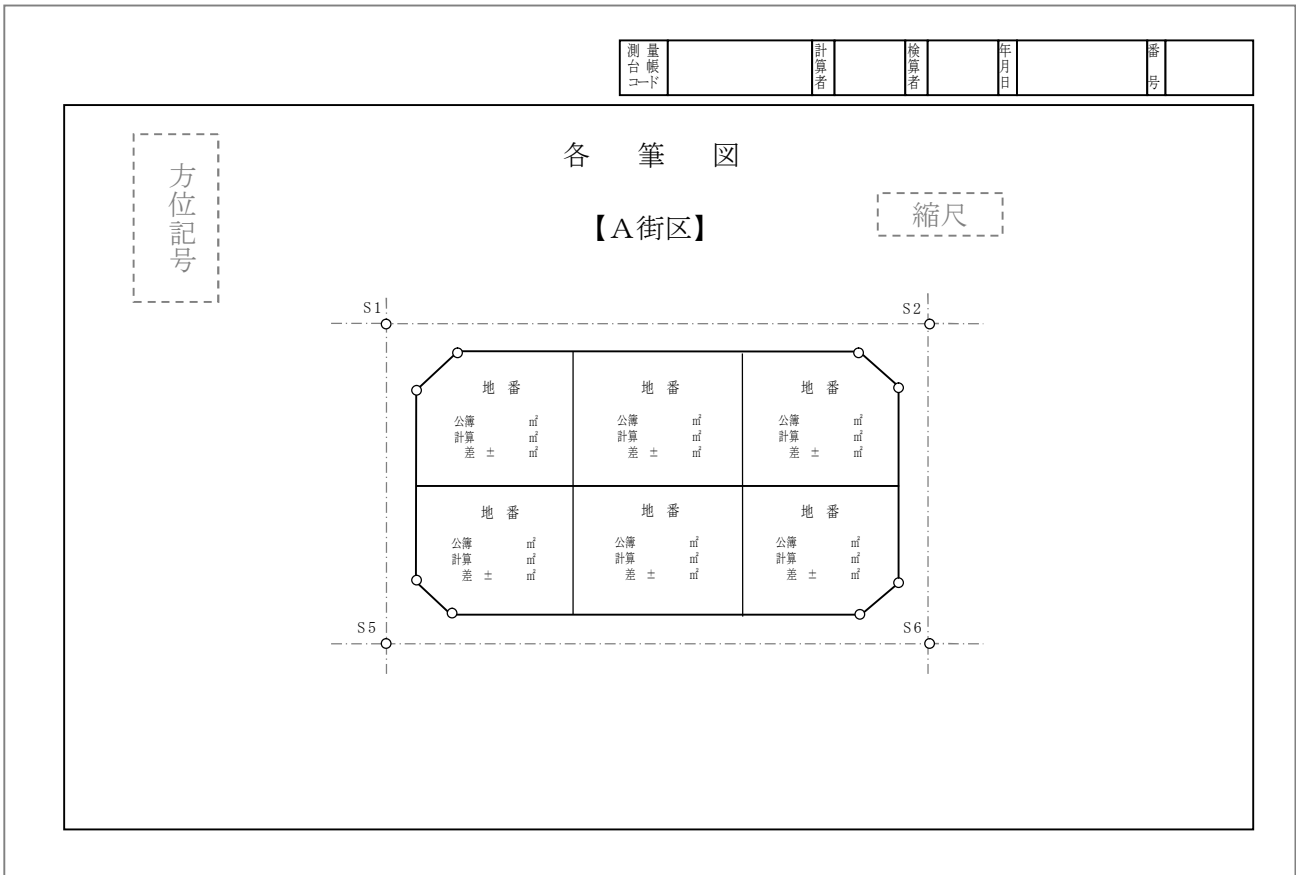
A3ヨコ長

留意事項

- ① 街区図は、基準線と街区の図形を重ねて作成すること。
- ② 街区の折点に一連番号（N）を付し、成果表を記入すること。
- ③ 街区の外郭となる各辺に、下図のとおり辺長を記入すること。
- ④ 各街区内に、公簿面積と計算面積及びその差を記入することし、公簿と公図の面積が異なる場合は、公図面積をカッコ付きで併記すること。
- ⑤ 微小な形状については、余白に拡大して描画すること。
- ⑥ 成果表には、座標系及び測地系の種別を記入すること。

<b>【辺長記載例】</b>	
街区線	
公図	m
計算	m ( ± )
辺長はm単位、差はm単位	

様式10号 各筆図



A3ヨコ長

留意事項

- ① 各筆図は、基準線と街区内すべての土地の図形を重ねて作成すること。
- ② すべての筆界点に番号を付すこと。
- ③ すべての筆界に、下図のとおり辺長を記入すること。
- ④ 各筆に、公簿面積と計算面積及びその差を記入すること。
- ⑤ 微小な形状については、余白に拡大して描画すること。

【辺長記載例】	
筆界線	
公図	m
計算	m ( ± )
辺長は <sup>ミ</sup> ル単位、差は <sup>ミリ</sup> 単位	

札幌市地図整備事業作業要領 様式集

様式 1 1 号 面積計算書（地積測量図）

「札幌市地図整備事業」				面積計算書					
明細図番号				地番					
与点の種類	イ. 公共基準点	ロ. 図根点	ハ. 街区基準点	土地の所在	札幌市 区				
境界標の種類及び筆界点の記号又は与点									
種類	コンクリート標	木 杭	金属標						
既設									
新設									
与点の成果									
測点	X	Y	備考						
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td>測量年月日</td> <td>令和 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>座標系</td> <td>世界測地系 12系</td> </tr> </table>						測量年月日	令和 年 月 日	座標系	世界測地系 12系
測量年月日	令和 年 月 日								
座標系	世界測地系 12系								
更正前 <span style="float: right;">㎡</span> 更正後 <span style="float: right;">㎡</span>									
座標求積表									
$Y(X(n+1) - X(n-1))$									
地番									
測点	X	Y	$X(n+1) - X(n-1)$	$\times Y$					
			倍面積						
			面積						
			地積 <span style="float: right;">㎡</span>						
<div style="border: 1px dashed black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 20px;"> <div style="border: 1px dashed black; width: 80%; margin: 0 auto; padding: 20px;"> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">描画領域</p> </div> </div>									
方位記号									
作成者	(令和 年 月 日作成)			(札幌市)	申請人				
				縮尺	/				

A 3 ヨコ長（内寸 B 4 ヨコ長）

留意事項

- ① 縮尺は 250 分の 1 を原則とするが、適当でないときは、100 分の 1、500 分の 1、1000 分の 1……（500×n）分の 1 縮尺とすること。
- ② 方位は、できる限り図面の上方を北方向になるよう記載すること。
- ③ 宅地、鉱泉地及び 10 ㎡に満たないその土地の地積は、100 分の 1 ㎡未満の端数を切り捨てて記載する。また、それ以外の土地の地積は、1 ㎡未満の端数を切り捨てて記載する。

様式12号 参考資料図

令和 年 月 測量実施

参 考 資 料 図

土地の所在	地番	地目	登記地積㎡	更正予定地積㎡	地積差㎡	土地所有者	登記簿住所 現住所

既設境界標  
写真

年 月 撮影

既設境界標  
写真

年 月 撮影

描画領域

既設境界標  
写真

年 月 撮影

既設境界標  
写真

年 月 撮影

ブロック番号	筆界号	既設の石等	既設標からの離れ	道・通路の界
			50 赤色	

← 書込み1

書込み2 ↓

※ 指定道路に関するコメント

書込み3 ↓

この資料は、測量の結果に基づいて既設境界標（杭）の位置誤差や札幌市が考える是正案を示すものです。

令和 年 月 日 複写

札幌市建設局  
土木部管理測量課

図の距離：登記上の公図辺長（単位：m）や面積（単位：㎡）

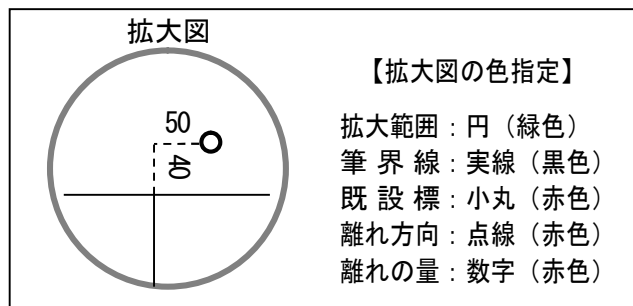
地の距離：更正予定の辺長（単位：m）や面積（単位：㎡）

円・コ内の距離は登記簿上の値

A3ヨコ長 ※図中の書込みの詳細は、別紙 様式12号付属 を参照すること。

参考資料図作成時の留意事項

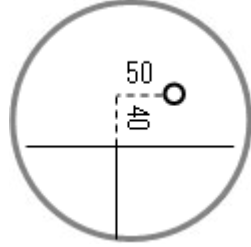
- ① 現況図（1/250）に筆界線を重ねて描画することを標準とする。
- ② 様式の上側を北方向とし、当該地が中心となるように配置すること。
- ③ 当該地の筆界線を赤太線で明示すること。
- ④ 筆界付近の物件は、実測値と実際の所有関係に基づいて忠実に描画すること。
- ⑤ 辺長の記載は当該地のみとし、公図辺長を「黒色」、計算値及び公図辺長との差（カッコ付）を「緑色」とする。
- ⑥ 図中の筆界点付近の余白に拡大図を挿入し、下図のように既設標と計算点の離れをミリ単位で記入すること。
- ⑦ 現地土地形状より、図中に既設境界標の写真を添付することが困難な場合には写真帳を添付すること。



様式 1 2 号付属 参考資料図中の書込み

書込み 1. 凡例

※凡例の枠線・文字は「黒色」とし、図形等については実図面に合わせたカラーとする。

	ブロック塀等	筆界線	既設の石標	既設標からの離れ	庭・通路の界
凡例				 <p style="color: red;">単位：ミリ</p>	

黒の数値：登記上の公図辺長（単位：m）や面積（単位：m<sup>2</sup>）

緑の数値：更正予定の辺長（単位：m）や面積（単位：m<sup>2</sup>）

カッコ内の数値は登記情報との差

書込み 2. 指定道路に関するコメント

当該地に指定道路が関係する場合のみ書込むこと。

線、文字ともに「黒色」とする。

建築基準法による指定道路に関して

建築基準法による指定道路（私道）が存在します。  
 つきましては、指定道路に関してご不明な点及び  
 詳細は下記担当課まで問い合わせ願います。  
 担当課：札幌市都市局建築指導部道路確認担当課  
 （市役所本庁舎 2 階南側 電話 211-2864）

書込み 3. 資料の性質に関するコメント

図面のバージョンを明らかにするため、出力図には必ず書込むこと。

線、文字ともに「赤色」とする。

この資料は、測量の結果に基づいて  
 既設境界標（杭）の位置誤差や札幌市  
 が考える是正案を示すものです。

令和 年 月 日 作成  
 札幌市建設局  
 土木部管理測量課

## 様式13号 土地境界承諾願（おもて）

札幌市建設局 第 号  
令和 年(西暦 年) 月 日

.....様  
(所有地：札幌市 区 条 丁目 )

札幌市長 印

## 土地境界ご承諾のお願い

この度は、本市の地図整備事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

お陰様で測量作業が順調に進み、現在、土地境界の確定作業を進めておりますので、ご多忙のところ大変申し訳ございませんが、添付図（地積測量図）の内容をご覧いただくとともに、新たに境界点となる位置に設置させていただきました仮杭（木杭、鋏等）について、現地をご確認下さいますようお願い申し上げます。なお、この測量結果についてご納得いただけましたら、別紙『土地境界承諾書』にご署名ご捺印のうえご提出下さい。

また、関係地権者の皆様からご承諾をいただき、法務局への申請条件<sup>(注)</sup>が整いましたら、まとも次第、所轄法務局へ順次登記を申請してまいります。その際に、ご提出頂いた『土地境界承諾書』を添付しなければなりませんので、予めご了承願います。

## 注：地図整備による登記の申請条件

認定道路で囲まれた街区や、調整作業の影響が及ぶ範囲をひとつの単位とし、次の項目が整っていること。

- ① 申請範囲内の土地所有者様「全員」から承諾が得られていること。
- ② 登記の申請に当り関係書類にご署名ご捺印のうえ、本市に提出していただけること。

この件についてご不明な点がございましたら、下記担当までお問い合わせください。なお、第三者の承諾の有無につきましては、個人情報保護の観点から一切お答えできませんのでご了承願います。

## 記

## 【札幌市担当】

所 属：札幌市建設局土木部管理測量課地図地籍調査係  
担当者：  
連絡先：Tel011-211-2562、Fax011-218-5185

## 【受託者】

会社名：  
担当者：  
連絡先：

## ～ お願い ～

- 対象地について所有権の移転や相続等がありましたら、新たに名義人となる方へ本承諾の意思を継承していただくとともに、上記担当宛てご一報下さいますようお願いいたします。

## A 4 夕テ長

様式13号 土地境界承諾願（うら）

今後の地図整備事業の流れ

現在

<p><b>土地境界の承諾</b> 令和〇〇年〇〇月以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 境界点の位置についてご承認いただけましたら、「土地境界承諾書」を提出していただきます。</li> <li>✓ 認印でのご捺印で差し支えありません。</li> <li>✓ 区分所有及び法人名義の土地については、別途ご案内させていただきます。</li> </ul>	<p>添付図面（地積測量図）は、登記申請の際に使用する「地積測量図」と同じものを添付しています。</p> <p>※ 「承諾」とは、仮杭の位置と、土地境界承諾書に記載している各事項及び地積測量図に記載している土地の位置、寸法、面積について確認することです。</p>
--	---

来年度以降

<p><b>登記申請</b> 令和〇〇年春以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 土地家屋調査士へ委託し、申請条件の整った街区から登記申請を進めます。</li> </ul>	<p>登記の附帯図である「地積測量図」には、次の情報が記載されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 基準点の名称</li> <li>◇ 境界点間の長さ(辺長)</li> <li>◇ 境界点の公共座標値 (X・Y)</li> <li>◇ 境界点を結ぶ範囲の求積(面積計算)結果</li> <li>◇ 本地と隣接地の地番</li> </ul>
<p><b>登記完了証の発行</b> 法務局での登記手続きが完了しましたら、『登記完了証』を作成してお渡しします。</p>	



ここまでは全て札幌市の事業の一環として行いますので、一切の費用負担がありません。

境界杭（石標）の設置を希望される方は

<p><b>登記が完了した土地</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「仮杭」の位置に石標を入れることができますようになります。</li> <li>✓ 設置を希望される方は、この測定の受託者か、測量業者へ直接依頼してください。</li> </ul>	<p>『仮杭』はいずれ無くなってしまいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 本杭の設置は任意となりますが、できるだけ設置することをお勧めします。 (設置費用は有料：一般的に関係者で折半)</li> <li>◇ 設置のご意向は、改めて測量会社よりお問い合わせいたします。</li> </ul>
<p><b>道路境界標（杭）の設置について</b> 札幌市で管理する道路の交差点など、道路の角（折点）に当る場所は、登記完了後、札幌市規格の『道路境界標（杭）』を設置いたします。 作業は札幌市が委託して行いますが、その際に改めて埋設状況を確認していただきます。</p>	



## 様式14号 土地境界承諾書

## 土地境界承諾書

札幌市長 宛  
(受託者 )

私が所有する土地について、下記**承諾事項**を確認し、是正案の内容について異議がありませんので、土地境界承諾書を提出します。

令和 年 月 日

(土地所有者)

住 所 .....

氏 名 ..... (印) (Tel. ....)

(確認者) ※土地所有者の方が署名される場合は記入不要です。

土地所有者との関係 .....

住 所 .....

氏 名 ..... (印) (Tel. ....)

ご注意：本書裏面と添付図にかかるよう「割印」をお願いいたします。

## 承諾事項

## 1 土地の表示事項

土地の所在	地 番	地 目	地 積 (㎡)		隣接地
			現登記	確定予定	
札幌市〇〇区 〇 条 〇 丁目					添付図に記載

2 添付図（地積測量図）に記載されている土地の形状、各辺の長さ、地積及び土地の位置等について。

3 法務局へ登記を申請する際に、本承諾書を添付書類として提出すること。

4 当該事業は令和〇〇年度末を目処としているため、それまでに登記が完了した土地又はやむを得ず未完となった土地については、札幌市において本承諾書を処分すること。

A4タテ長

様式15号 委任状（地積更正）

# 委 任 状

令和 年 月 日

受任者	住所：
	氏名：土地家屋調査士

私は「札幌市〇〇地区地図整備事業」における下記登記申請、及び登記申請取下げ並びに登記完了証の受領に関する一切の権限について、上記の者に委任します。

登記の目的：土地地積更正登記

登記の原因

更正前の土地

所 在

地 番

地 目

地 積

m<sup>2</sup>

更正後の土地

所 在

地 番

地 目

地 積

m<sup>2</sup>

委任者 住所.....

氏名.....(印) (実印).....)

※ 本状は、地図整備事業により登記を申請する際の代理権限証書として、所轄法務局に提出いたします。

A4タテ長

## 留意事項

- ① 本様式は、登記の申請を資格者代理人（土地家屋調査士）へ委任して行う代理申請の場合に使用する。

様式16号 委任状（地積測量図訂正）

<h1 style="margin: 0;">委 任 状</h1>	
令和 年 月 日	
受任者	住所：
	氏名：土地家屋調査士
<p>私は「札幌市 ○○地区地図整備事業」における下記登記申請、及び登記申請取下げ並びに登記完了証の受領に関する一切の権限について、上記の者に委任します。</p> <p>申出の目的</p> <p>物件の表示</p> <p>所 在</p> <p>地 番</p> <p>地 目</p> <p>地 積 <span style="float: right;">m<sup>2</sup></span></p> <p>委任者 住所.....</p> <p>氏名..... (印) (通).....)</p>	
<p>※ 本状は、地図整備事業により登記を申請する際の代理権限証書として、所轄法務局に提出いたします。</p>	

A 4 タテ長

留意事項

- ① 本様式は、登記の申請を資格者代理人（土地家屋調査士）へ委任して行う代理申請の場合に使用する。

様式17号 確認書（私有地×道路の例）

<b>確 認 書</b>	
<p>この度、札幌市が実施した〇〇〇地区 地図整備測量 において、〇〇-〇〇〇〇市道〇〇〇〇線との境界を確認した結果、〇〇〇〇が所有する下記物件が道路区域内にかかることが判明し、道路管理者（札幌市）と所有者（〇〇〇〇）は、当該物件の取扱いについて下記のとおり確認するものである。</p> <p>なお、本書は、地図整備事業により当該地の登記が完了した時点から有効となるものである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"><li>物件の概要（別添、物件調査図参照）<ul style="list-style-type: none"><li>● 物件の所在：札幌市 区</li><li>● 物件の名称（構造）：</li><li>● 物件の所有者：</li></ul></li><li>この物件の所有権は、現在の所有者（ ）のままとする。</li><li>この物件は、所有者の責任において管理し、将来改築等の必要が生じた場合は、正しい境界（筆界）線より内側となる位置に、所有者の費用で移設する。</li><li>将来、所有者の都合でこの物件を撤去する必要がある場合は、所有者の費用で撤去する。 ※この物件を撤去した場合は、〇〇区土木部維持管理課までご連絡ください。</li><li>この物件が存する土地及びこの物件の所有権を移転した場合は、新たな所有者に継承する。</li><li>この確認について疑義があるときは、両者協議のうえ定める。</li></ol> <p>この確認を証するため本書を2通作成し、両者署名捺印のうえ各自1通を所持するものとする。同時に、本書の写し1通を所轄の土木センターへ送致することについて了承する。</p> <p style="text-align: center;">令和〇〇年〇月〇日 都道府県〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇〇番〇〇号 氏 名 ④ 札幌市中央区北1条西2丁目 (道路管理者) 札幌市長 ④</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 20px;"><p style="font-size: 2em; margin: 0;">詳細図</p><div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"><div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">写真①</div><div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">写真②</div></div></div>

A3ヨコ長

留意事項

- ① 詳細図には、確定予定の筆界線を基準とする当該物件の支距（越境量）と延長を記入すること。
- ② 物件の形状が分かるよう、2方向以上から撮影した写真を添付し、写真上に筆界線を記入すること。
- ③ 本様式によりがたい場合は、担当職員と協議の上作成すること。

## 様式18号 確認書（民有地×民有地の例）

<b>確 認 書</b>	
<p>この度、私達が所有する土地の境界（筆界）について、札幌市が実施した〇〇〇地区 地図整備測量 で確認した結果、〇〇〇〇の所有する〇〇が〇〇〇〇の所有する土地（〇〇〇条〇丁目〇番〇）にかかることが判明したが、今後も良好な相隣関係を維持するため、当該物件の取扱いについて下記のとおりとすることを確認するものである。</p> <p>なお、本書は、地図整備事業により当該地の登記が完了した時点から有効となるものである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 物件の概要（別添、物件調査図参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 物件の所在：札幌市 区</li> <li>● 物件の名称（構造）：</li> <li>● 物件の所有者：</li> </ul> <p>2. この物件の所有権は、現在の所有者（ ）のままとする。</p> <p>3. この物件は、所有者の責任において管理し、将来改築等の必要が生じた場合は、正しい境界（筆界）線より内側となる位置に、所有者の費用で移設する。</p> <p>4. 将来、所有者の都合でこの物件を撤去する必要がある場合は、所有者の費用で撤去する。</p> <p>5. この物件の存する土地及びこの物件の所有権を移転した場合は、新たな所有者に継承する。</p> <p>6. この確認について疑義があるときは、両者協議のうえ定める。</p> <p>以上の内容について合意が成立したことを証するため、本書を2通作成し、両者署名捺印のうえ各自1通を所持するものとする。</p> <p>令和〇〇年〇月〇日 都道府県〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇〇号 氏 名 ④ (☒ )</p> <p>令和〇〇年〇月〇日 都道府県〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇〇号 氏 名 ④ (☒ )</p>	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">詳細図</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">写真①</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">写真②</div> </div> </div>

## A 3ヨコ長

## 留意事項

- ① 本様式は、民間において筆界を確定し、筆界線上の物件の取扱いについて、覚書（確認書）の取交しを求められた際に作成する。
- ② 本様式の記載内容は、当該物件に関係する当事者の意向を確認して作成すること。
- ③ 詳細図には、確定予定の筆界線を基準とする当該物件の支距（越境量）と延長を記入すること。
- ④ 物件の形状が分かるよう、2方向以上から撮影した写真を添付し、写真上に筆界線を記入すること。



様式20号 不承諾・書類不備等の理由書

札幌市地図整備事業

不承諾・書類不備等の理由書

令和 年 月 日 現在

業務名			
受託者	(対応者: )		
土地の所在	札幌市 区		
所有者	住所		
	氏名	( )	
種別	不承諾	立会拒否	書類不備 隣地の承諾待ち その他 ( )
地区全体の特色 及び進捗状況等			
当該地の状況 及び折衝の記録			
理由及び今後の 見通し等			

A4タテ長

様式 2 1号 登記申請手続き開始のお知らせ

令和 年 月 日

〇〇 〇〇 様（直配用は「土地所有者 各位」）

〇〇地区 地図整備事業に係る登記申請手続きの開始について（お知らせ）

日頃より札幌市の街づくりにご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、令和〇〇年度から実施してまいりました『〇〇地区地図整備事業』は、測量の際ご承諾をいただいた内容へ登記を改めるべく、法務局への申請業務を委託したところでございます。

本状をお送りさせていただいた方の土地につきましては、すでに関係者全員のご承諾が得られており、申請手続きを始められる状況となっておりますので、近日中に法務局へ登記を申請させていただきます。

なお、この度の申請は、すべて札幌市が取りまとめて行いますので、皆様が個人で手続きすることや登記費用をご負担いただくことは一切ございません。

札 幌 市

記

【委託者】 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 市役所本庁舎 6 階  
札幌市建設局土木部管理測量課地図地籍調査係 担当：〇〇  
電話：(011)211-2562 FAX：(011)218-5185

【実務者】 住 所：  
氏 名： 土地家屋調査士 電話：  
(補助者： 電話： )



様式 22号 地積集計表（表紙）

令和	年度
〇〇区	〇〇地区 地図整備事業
<h1>地 積 集 計 表</h1>	
実 務 者：土地家屋調査士 〇〇 〇〇 ( 補助者： )	

A 3ヨコ長

留意事項

- ① 本表を後続する業務で作成する場合は、事業名の下に当該業務名を併記すること。
- ② 補助者欄に、測量業務を実施した会社名を記載すること。

様式23号 地積集計表

地 積 集 計 表

土地の所在 区

No. 1

土地の表示				土地所有者（申請人）		備 考
地番	地目	地積（㎡）		登記上の所有者住所	氏名又は名称	
		地図整備前	地図整備後	明細図番号		所有者又は申請人の現住所

A 3 ヨコ長

留意事項

- ① 本表は、土地の所在（条丁目）別に地番の順で作成するものとするが、同じ土地所有者がひとつの行政区画（条丁目）内に複数の土地を所有している場合は、その者の所有地の情報を続けて記載するものとする。
- ② 複数枚になる場合は、右肩に頁番号を付すこと。
- ③ 添付情報の原本について還付を求める場合は、備考欄に資料名とともに「原本還付」と記載すること。
- ④ 土地所有者と申請人が異なる場合は、備考欄に申請人の住所、氏名及び土地所有者との関係を記入すること。
- ⑤ 土地の所有権について相続等の一般承継が生じている場合は、上段に被相続人（被承継人）の氏名、下段に相続人（承継人）の氏名を記入するとともに、「相続人（関係）」を冠記すること。
- ⑥ 現住所が政令指定都市である場合は、住所欄の都道府県名を省略することができる。
- ⑦ 共有地の場合は、共有者全員の情報を記載するとともに、氏名に共有持分を冠記すること。また、共有者を代表して申請人となる者の氏名に「申請人」と冠記すること。
- ⑧ 土地所有者が法人である場合は、法人名の下段に代表者の肩書と氏名を記載すること。

## 様式 24号 登記完了証送付書（民有地用）

令和 年 月 日

## 登記完了証の送付について

関係各位

〇〇〇〇地区の土地所有者様の皆様におかれましては、本市の地図整備事業に多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。

本市では、地図整備事業に関連し、法務局へ登記を申請しておりましたが、この度、法務局より『登記完了証』が交付されましたので、土地所有者の皆様へお送りさせていただきます。この『登記完了証』は、皆様の所有地に関する登記が地図整備測量の結果に基づいて改められた証として、関係資料を添えておりますので、これまでの登記済証(権利証)とともに大切に保管してください。

また、皆様の所有地は今後不動産登記法に定める正確な地図として法務局に備え付けられたこととなりますので、ご承知おき下さい。

これを持ちまして〇〇〇〇地区地図整備事業は完了することとなりますが、これも皆様のご協力の賜ものとして厚く御礼申し上げます。

お問い合わせ先

計画機関（委託者）：札幌市建設局土木部管理測量課地図地籍調査係

担当 〇〇〇(☎ 011-211-2562 FAX 011-218-5185)

作業機関（受託者）：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

担当 〇〇〇(☎ 〇〇〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇〇)

A4タテ長

様式 25号 登記完了証引継書（市有地用）

事 務 連 絡

令和 年 月 日

建) 道路認定課長 様

建) 管理測量課長

登記完了証の引継ぎについて

かねてより作業を進めておりました\_\_\_\_\_地区の地図整備事業について、この度、当該地区の認定道路用地に係る登記が完了した旨、法務局より通知を受けましたので、その証として登記完了証及び関係書類一式を引継ぎいたします。

なお、当該業務で作成した地図は、不動産登記法第14条に定める地図として法務局に備え付けとなります。

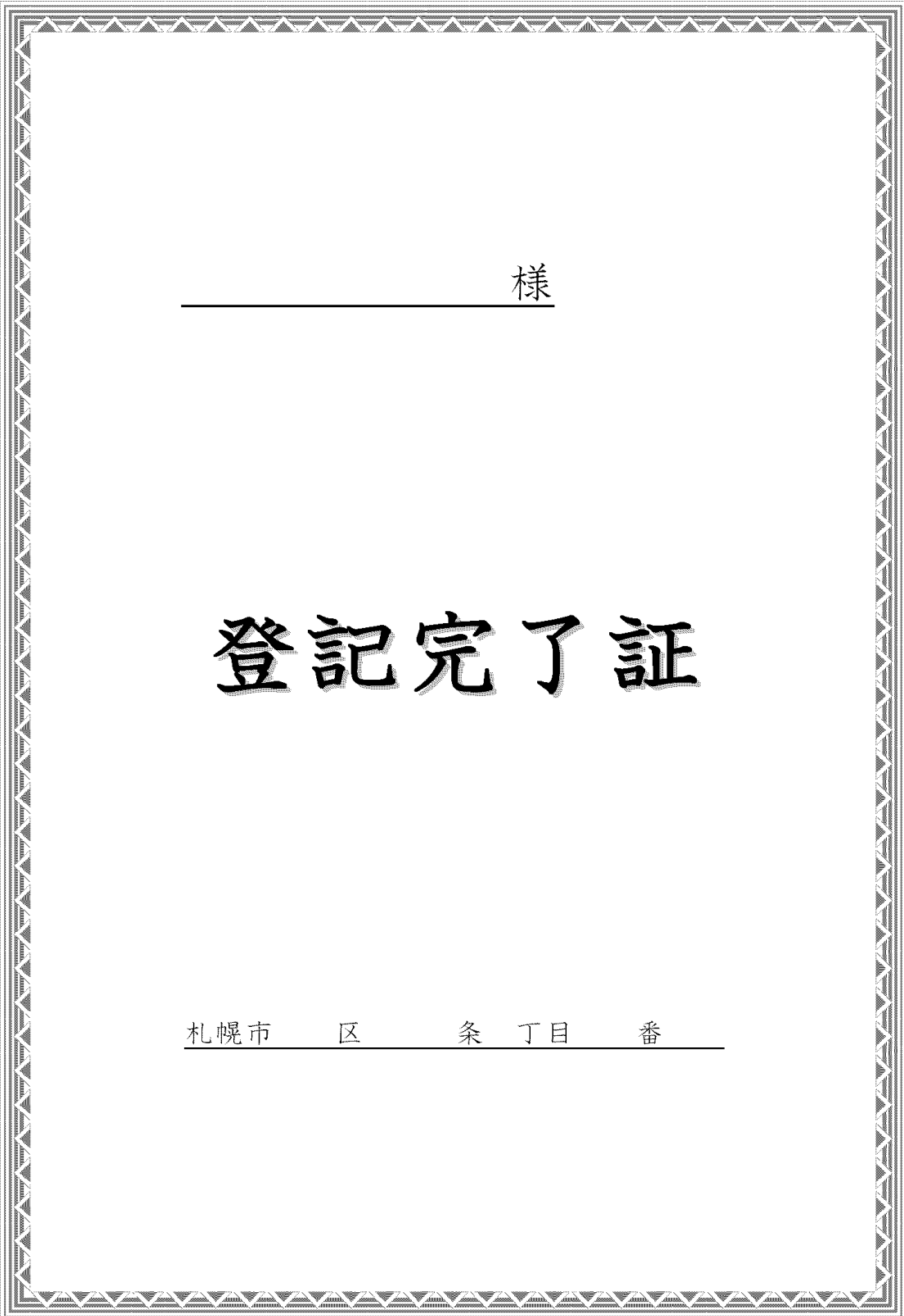
記

- |             |          |                |         |                |
|-------------|----------|----------------|---------|----------------|
| 1. 土地の所在・地番 | 区        | 条              | 丁目      | 番              |
| 登記の目的       | 地積更正     |                |         |                |
| 内 容         | 変更前地積    | m <sup>2</sup> | ・ 変更後地積 | m <sup>2</sup> |
| 2. 土地の所在・地番 | 区        | 条              | 丁目      | 番              |
| 登記の目的       | 地積測量図の訂正 |                |         |                |

【担当：土木部管理測量課 地図地籍調査係 ○○ ☎211-2562】

A4タテ長

様式 26号 登記完了証【表紙】



様

---

登記完了証

札幌市 区 条 丁目 番

---

A4タテ長

様式 27号 登記完了証受領書（民有地用）

## 登記完了証 受領書

地区名

地区

土地の所在・地番	受領者の住所	受領年月日	署名又は捺印
	受領者の氏名	発送年月日	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	
		令和 年 月 日 受領	
		令和 年 月 日 発送	

※ 受領印は、認印でもよい。

A4タテ長

## 様式 28号 登記完了証受領書（市有地用）

## 登記完了証 受領書

事業名： \_\_\_\_\_ 地区 地区整備事業

## 1. 対象地

- ① 土地の所在・地番            区    条    丁目    番  
 ②  
 ③

## 2. 受領者

令和    年    月    日 受領

所 属	担 当 者	受領印
建設局〇〇部 道路認定課	〇〇係：	Ⓜ

A4タテ長

## 留意事項

- ① 本様式は、認定道路用地及び認定道路用地以外の市有地に適用する。

様式29号 意向調査票

## 意向調査票

現在、札幌市では、〇〇区〇〇〇条〇〇丁目地区におきまして、土地境界の位置を明確にする「地図整備事業」の再開を検討しております。このことについて皆様のご意向をお聞かせ下さい。

土地の所在：札幌市〇〇区〇〇〇〇条〇〇丁目 〇〇番〇〇  
〇〇番〇〇 ・ 〇〇番〇〇 ・ 〇〇番〇〇

① 該当するご意向に✓を記入して下さい。

私は、下記土地の所有者として「地図整備事業」の再開を

望みます ・  望みません

② 次の必要事項を記入して下さい。

記 入 日	令和〇〇年____月____日
現 住 所	※土地の所在と異なる場合は記入して下さい。
土地所有者	_____（代理人：_____）
連 絡 先	_____

※この調査票は令和〇〇年〇〇月〇〇日（〇）までに返送をお願いいたします。

**【担当】**

委託者：札幌市建設局土木部管理測量課地図地籍調査係  
担当 〇〇・〇〇（☎ 011-211-2562）

受託者：公益社団法人札幌公共嘱託登記土地家屋調査士協会  
土地家屋調査士 〇〇（☎ 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇）

**留意事項**

①本様式によりがたい場合は、担当職員と協議の上で作成すること。